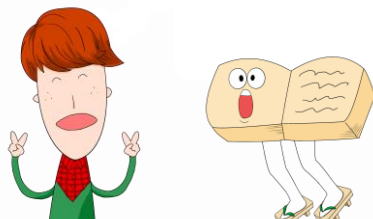


葉も色づいてきて、すっかり秋らしくなりましたね。今年こそ「読書の秋」を実践してみませんか？きっと、お気に入りの本と場所が見つかりますよ。欲しいものがない時には、リクエストも受け付けています。

さて、「Library Information」では2ヶ月に一度、皆さんの学生生活に役立つ情報メディアセンター図書館のいろいろな情報をお届けしています。気になる情報を読んだら、是非図書館へ足を運んでください。図書館員一同、みなさんのお越しをお待ちしています！

やったー！
レポートを書き終えたぞ！
さっそく提出しよう！



ライブくん待って！
レポートにアレは書いてある？
レポートや論文には
参考文献の記載が必要だよ！

おさらい！参考文献の書き方

参考文献とは

レポートや論文を書き上げるために参考にした資料を明示したもの(リスト)のことを指します。研究論文の場合、文末に掲載されています。本文との関わり方には以下のようなものがあります。

- 引用文献…本文中で言及(引用)している文献のこと。
- 参考文献…本文中での言及(引用)は無いが、参考にした文献のこと。

この両者を区別せず参考文献と呼ぶ場合があり、今回もまとめて参考文献と呼ぶことにします。

なぜ参考文献を明示する必要があるのか

著作権法によって、他人の著作物の一部を自由に掲載するため、著作物の出所を明記しなければならないと定められています。また、以下のような理由があります。

- 自身の論文の新規性、独自性、信頼性の明確化
- 先行する著者(先人・先輩)に対する敬意
- 読者に対する情報提供

「参考文献」って、どう書くの？

基本的には、【誰が】【何というタイトルで】【いつ】【何という媒体に】発表したかということが、誰にでもわかる様に書かれていればよいとされています。

例

著者名

論文名

誌名

出版年

巻数(号数)

鈴木雅子, オープンアクセスと大学図書館, 現代の図書館, 2014, 52(4), p204-210

はじめのページ-終わりのページ

---【参考文献】---

■JST. “参考文献の役割と書き方”. SIST. 2008.

https://jipsti.jst.go.jp/sist/pdf/SIST_booklet2011.pdf, (参照2017-06-12).

■藤田節子. レポート・論文作成のための引用・参考文献の書き方. 日外アソシエーツ, 2009.

■川村陶子(監修). 大学生の文章術レポート・論文の書き方. 旺文社, 2015.

論文の取寄せは時間がかかります。
必要な人は**早めに**申込みを！